

2010年（平成22年） 8月15日（日） 付け紙面より

### 山王ふれあいゾーン経産省補助事業採択 来春オープン目指す

鶴岡市の山王通りで進む街路整備に合わせ、山王まちづくり株式会社（三浦新社長）が計画する共同店舗建設などの「山王ふれあいゾーン整備事業」が、経済産業省の補助事業に採択された。「食」をキーワードにレストランやカフェなどが入る共同店舗とし、山王神社近くに整備する。早ければ10月にも着工し、来年4月のオープンを目指す。

同社は今年3月、鶴岡山王商店街振興組合の組合員を中心に19個人・団体が出資して設立。鶴岡市中心市街地活性化基本計画に盛り込まれた「みち広場整備」「ゾーン整備」「おもてなし空間整備」を3本柱に、山王商店街のにぎわい創出に向けた再生事業に取り組む。

ふれあいゾーン整備は、再生事業の中核となるもの。山王神社南側の約600平方メートルの敷地に、鉄骨造り2階建て、延べ床面積約400平方メートルの共同店舗と、16台収容可能な共同駐車場を整備する。店舗の1階にはカフェや購入した商品を店舗内で食べられるようにする「イートイン」タイプの店など複数店舗の入居を見込み、2階にレストラン1店舗が入る予定。地元食材を使った飲食テナントの共同店舗を目指す。

建物の外観には、山王商店街にある伝統的な店舗に共通する彫りの深い開口部のデザインを採用し、白の下見板張りを施す。また、両端の壁はレンガで造り、向かいに位置する写真館「寛明堂」の建物に施されているレンガと対になるよう景観面で配慮。レンガの壁には、商店街の近くにある「鶴岡まちなかキネマ」との連携で、上映作品紹介スペースを設ける計画もある。詳細設計を経て、10月中旬ごろの着工を見込んでいる。

山王まちづくりの三浦社長は「地元の消費者の需要に応えるだけでなく、鶴岡を訪れる観光客からも注目されるような共同店舗づくりを目指す。この共同店舗を弾みに、計画しているさまざまな事業を進め、山王商店街のにぎわいを創出していきたい」と話している。



発行所  
**荘内日報社**  
 本社 / 〒997-0025  
 鶴岡市馬場町3-29  
 電話0235(22)1480(代表)  
 酒田支社 / 〒998-0045  
 酒田市二番町6-2  
 電話0234(22)4244(代表)  
 ©荘内日報社 2006

● 本社代表  
 TEL(0235) 22-1480  
 ● 購読のお申し込み  
 TEL(0235) 22-1481  
 ● 編集局直通  
 TEL(0235) 22-1482  
 FAX(0235) 22-1427  
 ● 広告のお申し込み  
 TEL(0235) 22-1479  
 FAX(0235) 22-2633  
 ● 印刷のお申し込み  
 TEL(0235) 22-1724  
 ● 酒田支社  
 TEL(0234) 22-4244  
 FAX(0234) 26-0430

購読のお申込

市町村カテゴリ  
[庄内地方全域](#)  
[酒田市](#)  
[酒田地区](#)  
[八幡地区](#)



山王商店街に建設される共同店舗のイメージ図

- [八幡地区](#)
- [松山地区](#)
- [平田地区](#)
- [鶴岡市](#)
- [鶴岡地区](#)
- [藤島地区](#)
- [羽黒地区](#)
- [櫛引地区](#)
- [朝日地区](#)
- [温海地区](#)
- [庄内町](#)
- [余目地区](#)
- [立川地区](#)
- [遊佐町](#)
- [三川町](#)

日付の新しい記事へ
ページを移動する
日付の古い記事へ

### 記事の検索

#### ■ 発行月による検索

2010 年 8 月 移動

※年・月を指定し移動ボタンをクリックしてください。

※2005年4月分より検索可能です。

#### ■ キーワードによる検索

検索

※お探しのキーワードを入力し「検索」ボタンをクリックしてください。

※複数のキーワードを指定する場合は半角スペースを空けてください。

ニュースTOP
最新記事
BACK

↑ページの先頭へ

株式会社 荘内日報社 本社：〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町8-29 (私書箱専用〒997-8691) TEL 0235-22-1480

当社サイト掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright © 2008-2009 The Shonai Nippo Press Co., Ltd. All Rights Reserved.